

第 33 回日本臨床細胞学会岡山県支部会 プログラム

日 時：平成25年7月6日（土曜日）13時30分～17時30分

会 場：倉敷中央病院 大原記念ホール
倉敷市美和1-1-1
Tel：086-422-0210（代表）

会 長：倉敷中央病院 病理検査科 能登原 憲司

【参加者の皆様へ】

- カジュアルな服装でお越しく下さい。
- 受付開始は12時30分です。
- 会費として、当日500円を申し受けます。
- 車でお越しの方には受付にて駐車券をお渡しします。
- 学術集会のCTクレジット単位は、JSC:10単位、IAC:5単位です。

【演者の皆様へ】

- 一般演題は、発表7分、討論3分です。時間厳守でお願いします。
- その他詳細につきましては、別途メールにてお送りする「演者の皆様へのお知らせとお願い」をご参照ください。

【役員の皆様へ】

- 当日11時45分より倉敷中央病院第5会議室（大原記念ホール隣）において、拡大委員会を開催します。

プログラム

開会の辞

【一般演題 1】 (13:30～14:00)

座長：大森昌子（岡山大学病院 病理部）

1. 乳腺腺様嚢胞癌の一例

総合病院岡山協立病院病理部¹⁾，岡山大学病院病理部²⁾

○西本菜美 (CT)¹⁾，渡辺律子 (CT)¹⁾，物部美佳 (CT)¹⁾，豊田 博 (MD)¹⁾，
大森昌子 (MD)²⁾

2. 左腋下の副乳に生じた葉状腫瘍の一例

川崎医科大学附属川崎病院病理部¹⁾，川崎医科大学附属川崎病院病理科²⁾，
川崎医科大学病理学³⁾

○日野寛子 (CT)¹⁾，畠 榮 (CT)¹⁾，高須賀博久 (CT)¹⁾，成富真理 (CT)¹⁾，
物部泰昌 (MD)²⁾，森谷卓也 (MD)³⁾

3. 10代後半に発生した尿膜管癌の1例

川崎医科大学附属病院 病院病理部¹⁾，川崎医科大学病理学¹⁾²⁾，川崎医科大学
病理学²⁾³⁾，川崎医科大学附属川崎病院病理部⁴⁾

○小林江利 (CT)¹⁾，荒木豊子 (CT)¹⁾，米 亮祐 (CT)¹⁾，鐵原拓雄 (CT)¹⁾，
畠 榮 (CT)⁴⁾，伊禮 功 (MD)²⁾，鹿股直樹 (MD)³⁾，森谷卓也 (MD)³⁾

【一般演題 2】 (14:00～14:40)

座長：原田美香（倉敷中央病院 病理検査科）

4. LBC における細胞出現率の定量的解析

—BD シュアパスおよび TACAS について—

倉敷芸術科学大学大学院産業科学技術研究科分子細胞病理学系¹⁾，倉敷芸術科学大学生命科学部生命医科学科²⁾，加計学園細胞病理学研究所³⁾

○遠藤 南 (CT)¹⁾，宮本朋幸 (CT)^{2,3)}，森 康浩 (PhD)^{2,3)}，矢口貴博 (PhD)²⁾，
薬師寺宏匡 (BS)²⁾，大野節代 (MS)^{2,3)}，三宅康之 (PhD)^{1,2,3)}，
坂口卓也 (PhD)^{1,2,3)}，大野英治 (PhD)^{1,2,3)}

5. 当研究所における過去 3 年間にみられた婦人科細胞診 LBC 法における ASC-H と診断された症例の追跡調査

西日本病理研究所¹⁾，川崎医科大学附属川崎病院病理部²⁾

○岡本哲夫 (CT)¹⁾，真田拓史 (CT)¹⁾，松本智穂 (CT)¹⁾，徳田清香 (CT)¹⁾，
亀田あい子 (CT)¹⁾，山邊慶子 (CT)¹⁾，物部泰昌 (MD)²⁾

6. 腓 Solid-pseudopapillary neoplasm (clear cell variant) の一例

岡山大学病院病理部

○濱田香菜 (CT)，那須篤子 (CT)，井上博文 (CT)，今井みどり (CT)，
松岡博美 (CT)，藤田勝 (CT)，市村浩一 (MD)，柳井広之 (MD)

7. 十二指腸乳頭部に発生した gangliocytic paraganglioma の細胞像と組織像の検討

岡山大学病理学(免疫・第一)¹⁾，岡山大学病院病理部²⁾，岡山大学病院消化器内科³⁾

○伏見聡一郎 (MD)¹⁾，井上博文 (CT)²⁾，小田晋輔 (MD)¹⁾，河原明奈 (MD)¹⁾，
板倉淳哉 (MD)¹⁾，平 麻美 (MD)²⁾，伊藤利洋 (MD)¹⁾，松川昭博 (MD)¹⁾，
加藤博也 (MD)³⁾，市村浩一 (MD)²⁾，柳井広之 (MD)²⁾

◎ 休 憩 (14:40～15:00)

◎ 総 会 (15:00～15:30)

【シンポジウム「EUS-FNA：基礎から実践へ」】 (15:30～17:30)

座長： 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理検査科)

井上 博文 (岡山大学病院 病理部)

基調講演 1 「臨床の立場から」 (15 分)

倉敷中央病院 消化器内科

石 田 悦 嗣 先生

基調講演 2 「病理の立場から」 (45 分)

愛知県がんセンター中央病院 遺伝子病理診断部

細 田 和 貴 先生

指定演題 「私たちの工夫と経験」 (1 演題 10 分)

1 井上博文 (岡山大学病院病理部)

2 高須賀博久 (川崎医科大学附属川崎病院病理部)

3 尾田三世 (広島大学病院病理診断科診療支援部)

総合討論 (30 分)

閉会の辞